

退院後の装具選択

八木美弦, 高山ふみ代

横浜労災病院 看護部, 皮膚・排泄ケア認定看護師

Point

- ▶ ストーマ外来を取り巻く自施設の現状を把握する
- ▶ 退院前に注意する点・退院後の初回外来で注意する点が変わる
- ▶ 外来で装具を選択する場合のポイントがわかる

はじめに

多くの急性期病院では在院日数の短縮に伴い、予定・緊急造設にかかわらずストーマ造設後はストーマケアに必要な最低限の手技を習得することが、早期退院への鍵となっています。そのため、日常生活についてのイメージ化や社会復帰用装具の選択などは退院後の外来で行われることが多くなっています。

退院後の装具選択と一言でいっても、装具が多種

多様にあるように、造設されるストーマの種類もさまざまです。ストーマ外来という限られた時間とスペースのなかで効果的に装具を選択するためには、ストーマ造設・ストーマ外来を取り巻く自施設の現状をまずは把握することが重要です。

本章では、筆者の施設の現状を踏まえながら、ストーマ外来での限られた時間・環境での装具選択について述べます。

まずは自施設の現状を知る

以下、筆者の施設の現状を説明します(表1)。2014年4月～12月末までの9か月間で、ストーマ造設件数は42件でした。

- 尿路系ストーマの造設件数は9件、緊急造設はなく、すべての人にストーマサイトマーキングを実施していました。尿路系ストーマの症例

表1 筆者施設の現状

筆者施設の現状 (2014年4月～12月末/9か月間)						
造設術の内訳 (総造設件数42件)	項目	外科		泌尿器科		
	造設件数	33件		9件		
	緊急造設割合	49%		0%		
	ストーマサイトマーキング実施数	31件(実施率94%)		9件		
	平均在院日数	29.5日(14～58日)		43.9日(27～77日)		
	造設後平均在院日数	25.7日(11～58日)		28.4日(22～40日)		
入院 退院後ストーマ外来受診者に関する情報 (受診者数31人)	項目	回腸	S状結腸	横行結腸	下行結腸	回腸導管
	ストーマ外来受診者数	7人	8人	7人	2人	7人
	退院後初回外来までの平均期間	11.7日 (5～18日)	9日 (6～14日)	15日 (6～34日)	8.5日 (3～14日)	18.6日 (9～46日)
	初回外来装具変更割合	100%	43%	43%	50%	0%
	平均在院日数	26.6日 (14～49日)	29.4日 (19～50日)	27.3日 (14～50日)	39日 (20～58日)	41.4日 (27～72日)
	造設後平均在院日数	23.1日 (11～45日)	26.3日 (10～46日)	24.1日 (10～50日)	38日 (18～58日)	29.3日 (20～40日)
	合併症なし：平均在院日数	17.5日 (14～24日)	19.7日 (19～21日)	21.4日 (14～32日)	20日 (20日)	30.5日 (27～34日)
	合併症なし：造設後平均在院日数	13.8日 (11～17日)	15日 (10～19日)	15.3日 (10～22日)	18日 (18日)	21日 (20～22日)
外来	1. ストーマ外来について					
	①設置 <input checked="" type="checkbox"/> 有(外科・泌尿器科各1か所) <input type="checkbox"/> 無 ②開催日：平日9時～17時、完全予約制 ③ストーマ外来担当：皮膚・排泄ケア認定看護師2名 ④外来延べ件数：545件(外科438件、泌尿器科107件) ⑤対応可能なケア内容 <input checked="" type="checkbox"/> 装具の評価(退院後の生活に支障がないか)・変更 <input checked="" type="checkbox"/> ケア方法の確認・指導 <input checked="" type="checkbox"/> 退院後の生活状況、困りごとの確認 など <input checked="" type="checkbox"/> 管理困難症例への対応(院内皮膚科紹介) 2. 院外往診 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(電話・手紙などでの相談は可能)					

は、造設後在院日数が22～40日(平均28.4日)と長く、入院中に社会復帰用装具を選択・使用されるため、退院後初回外来での装具選択の必要はありませんでした。

- 消化器系ストーマの造設件数は33件、緊急造設の割合は49%、ストーマサイトマーキング実施数は31件(実施率94%)でした。消化器系ストーマの約半数は緊急造設をされており、術後に初めてストーマを意識される人がほとんどです。緊急造設では創感染やイレウス、ス

トーマ粘膜皮膚離開などの合併症のリスクも増えますが、造設後在院日数は11～58日(平均25.7日)、合併症の併発がなければ造設後約2週間程度で退院となっていました。

- 転院・死亡退院の方を除くほぼ全員が退院後はストーマ外来を受診されています。ストーマ外来は皮膚・排泄ケア認定看護師2名で担当し、平日に毎日完全予約制で行い、9か月間の延べ件数は545件でした。